

保健センターだより

問い合わせ先 保健福祉課健康推進係 (32)2554



助産師
内堀 抄子さん

令和4年度からの御代田町 不妊治療費および 不育治療費用の 補助事業について

町では令和4年4月より不妊治療が保険適用化されるのに合わせて、不妊治療に対する補助の内容を見直し、併せて不育症への補助を始めます。

補助を受けることができる方

次のすべてに該当する夫婦

- ①不妊症および不育症の検査・治療が必要と診断されている夫婦(事実婚を含む)
- ②申請日の1年以上前から住民票に記載されている夫婦
- ③町税等の滞納がない夫婦
- ④医療保険の加入者または被扶養者

補助内容について

1. 補助対象となる検査・治療

- ①不妊検査、人工授精、生殖補助医療
- ②男性不妊治療
- ③不育症検査、不育症治療

2. 補助金額

- ①②③の検査・治療費のうち保険診療外の自己負担額(入院時の差額ベッド代、食事代、文書料等は除く)の1/2以内で上限30万円
- ※県助成金や加入保険者からの給付額を除く

3. 補助対象期間・補助回数

- 令和4年4月1日以降の①②③ごと4月1日～翌年3月31日
1年度に1回、5年度まで
(町不妊治療費助成事業での助成年度回数を含みます)

4. 申請期間

検査・治療を受けた年度の翌年度中まで

※令和4年3月31日までの治療については今までの町不妊治療費助成事業で助成します。
(助成対象・内容に変更ありません)

【申請期間】令和5年3月31日まで

※詳しい内容については保健福祉課健康推進係へお気軽にご相談ください。

Kids generation

10ヵ月健診時に撮影した写真を2ヵ月に分けて、紹介しています。



5月の行事予定

合同ひだまりっこ
《リズム遊び》
ピアノの音を聴きながら親子で楽しく体を動かしましょう。

5月20日(金)
受付 午前10時～
時間 午前10時20分～11時40分

場所 エコールみよた あつもりホール

対象 町内に住む0歳児、幼稚園・保育園入園前のお子さまと保護者

講師 牛草 超子 先生

大林児童館
5月9日(月)
《はじめまして》
児童館ってどんなところか

中止の場合は「みよたメール配信サービス」でお知らせします。配信情報の「うち」から「情報」を登録してください。

寄贈のお礼
上原淳一様(小諸市より)、インゲームとストパズルを東原児童館に、株式会社バイタル様(佐久市)より、自動水栓を大林・東原両児童館に寄贈していただきました。ありがとうございます。大切にさせていただきます。

先生の今月のひまわり
今回は東原児童館の原田 千万先生です

コロナ禍のために、令和3年度はひだまりっこなどの多くの児童館行事を行うことができませんでした。児童クラブも同様でした。2月から3月にかけての、まん延防止等重点措置期間には、利用児童も通常の3分の1程度で、利用自粛へのご協力に感謝するばかりでした。

子どもたちも随分と不自由で息苦しい生活を送っていたと思われませんが、そんな子どもたちにも二つのプレゼントがありました。ひとつは小諸市のボードゲーム作家上原淳一さんに、子どもたちが楽しめるようにと、ボードゲームを寄贈していただきました。オセロゲームに似たゲームですが、数的処理を加味したより知的

なストゲームです。また、佐久市の株式会社バイタルさんには非接触型の水道蛇口を取り付けていただきました。感染症対策にありがたく使わせていただいています。

「子どもは地域の宝」とよく言われますが、実際にこのように多くの皆さんに支えられています。

令和4年度が始まりました。もうしばらくはコロナと付き合わなければならぬ状況ですが、保護者や地域の皆さんと一緒に子どもたちが伸び伸びと過ごしていけるようにしたいと思います。

問い合わせ先
●東原児童館 (32)5769
●大林児童館 (32)0154

新型コロナウイルス感染状況によっては、「ひだまりっこ」を中止させていただくことがあります。

おいでよ児童館へ!

子育て中のお母さん、お父さんへ

子どもたちが遊び、親たちも楽しめるそんな交流の場があります。親子で手をつないでぜひ遊びに来てください。

※「ひだまりっこ」は、町内にお住まいの0歳児から就園前までのお子さまと保護者の方を対象に実施しています。お気軽にご参加ください。
時間 午前10時30分～(詳細はお問い合わせください。)

東原児童館
5月10日(火)
《はじめまして》
今年度最初のひだまりっこです。大きくなったお友だちや、新しいお友だちに会えるのを楽しみにしています。

5月24日(火)
《幼児体操》
くまさん歩きや、うさぎさんジャンプ!マットを使って楽しく体を動かしましょう。

5月31日(火)
《手型・足型をとろう①》
成長の記念に紙粘土にみんなの手型・足型をとりましょう。うまくできるかな?

な?いろいろなおもちゃで自由に遊ぼう。

5月12日(木)
《幼児体操》
マットでゴロゴロしたり、ジャンプしたりして、親子で楽しく体を動かしましょう。年齢にあわせた動きをするので、0歳でも大丈夫です。

5月23日(月)
《リズムあそび》
ピアノの音を聴きながら親子で一緒に楽しみましょう。

5月26日(木)
《お話の会(図書館より)》
図書館の方が読み聞かせにきてくれます。楽しい手遊びや絵本を楽しみましょう。

※詳細は各児童館へお問合せください。

子どもたちも随分と不自由で息苦しい生活を送っていたと思われませんが、そんな子どもたちにも二つのプレゼントがありました。ひとつは小諸市のボードゲーム作家上原淳一さんに、子どもたちが楽しめるようにと、ボードゲームを寄贈していただきました。オセロゲームに似たゲームですが、数的処理を加味したより知的

なストゲームです。また、佐久市の株式会社バイタルさんには非接触型の水道蛇口を取り付けていただきました。感染症対策にありがたく使わせていただいています。

「子どもは地域の宝」とよく言われますが、実際にこのように多くの皆さんに支えられています。

令和4年度が始まりました。もうしばらくはコロナと付き合わなければならぬ状況ですが、保護者や地域の皆さんと一緒に子どもたちが伸び伸びと過ごしていけるようにしたいと思います。

みよた広報 やまゆり 2022年5月号 (30)